

平成20年1月31日
住友ベークライト株式会社

サイン用アクリル樹脂導光板発売について

住友ベークライト株式会社（本社：東京都品川区、社長：小川富太郎）は、このたび案内板や広告、サイン、ディスプレイに最適な導光板「サンロイド ルミキング」（品番：LK100）を本格的に発売いたしました。

【社会的背景】

- ・ 現 状：サイン、ディスプレイ業界では、薄型で面発光する意匠性の優れた導光板の採用が増えてきている。更に、LEDの普及により導光板との組合せで省エネ対応が可能である。
- ・ 問題点：
 - 導光板はサイズに応じて、導光パターンの設計・製作が必要の為、小ロット対応が難しい。
 - 規格サイズが多く、設計・デザインの自由度が余りない。
 - 納期に時間がかかる。
- ・ 改善点
 - 予め独自の導光パターンを施した導光板の素材を開発。
 - カット対応可能な素材を開発。
 - 在庫販売にて納期短縮が可能。

【製品の内容】

電照パネルや店内装飾など様々なサイン、ディスプレイに利用できるもので、薄型でかつ高輝度な光を均一に表現できる。当該製品アクリル樹脂の表面には予め独自のドットパターンを施しているため、シルクスクリーン印刷やレーザー加工、彫刻といった2次加工が不要。また全面加熱による「熱成形R曲げ加工」も可能である。
光源は蛍光灯、冷陰極管、LEDなどを使用する。
サイズフリーで短納期・小ロット・多品種生産に適している。

厚さ 8.0mm
サイズ 910mm×1820mm
参考価格 68,040円/枚
販売目標額：当面2億円/年

【お問合せ先】

住友ベークライト株式会社
総務法務部広報担当 03-5462-3433
プレート営業本部 03-5462-8700